

帰国児童学級の概要

愛知教育大学附属名古屋小学校

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目126番

TEL (052) 722-4616

FAX (052) 722-3690

E-mail kikoku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

本校では昭和57年4月より、帰国児童を受け入れる学級を設け、児童が海外で身に付けた特性を尊重しながら、学校生活を中心として日本の環境に適応するための指導を行っています。

1 本校の使命

- (1) 本校の教育目標の達成を図る。
- (2) 大学生との教育実地研究を指導する。
- (3) 教育の理論的、実践的研究を行う。
- (4) 公立学校との教育技術の交流を行う。

2 本校の教育目標

- ・ 健康で心の豊かな子
- ・ まことを求め正しいことを守る子
- ・ よく考え実践する子
- ・ 人を敬い助け合う子

3 帰国児童学級について

本校帰国児童学級は、帰国児童の「日本の学校生活における適応」を目的とした、帰国児童のみで構成された学級です。海外での生活経験と日本での生活経験とが著しく異なることに起因して、日本でのみ生活してきた児童とは異なる価値観を有している帰国児童が、同じ境遇の仲間とともに、必要な支援や指導を受けながら日本の学校生活への適応を図っています。

また、活動の機会は限られていますが、海外の教育条件によって生じた未学習部分を補充して学力の向上を図ったり、海外で身に付けた好ましい知識・態度等の保持、伸長を図ったりする活動も行っています。

4 帰国児童教育の指導方針

- (1) 児童の海外における教育事情や能力等を考慮して、少人数学級での指導を行います。
- (2) 本校一般学級の児童との交流を図り、児童相互のふれあいを通して、日本の小学校生活に適応でき、よりよい人間関係を築くことができるようにします。そのために、一部の教科等では、一般学級とともに活動します。
- (3) 次のような活動では一般学級の中へ混入して参加し、集団生活への適応を進めます。

《活動例》

- ・学校行事 …遠足、運動会、お別れ音楽会、山の生活（5年）、古都の旅（6年）
なかよしグループの会（異学年交流）など
- ・クラブ活動
- ・委員会活動

- (4) 児童の海外生活における経験を生かした活動を通して国際理解を促進し、互いの文化や価値観などを尊重しながら、より広い視野に立った見方や考え方ができるように留意します。
- (5) 児童の健全育成に向けて、保護者との懇談の機会を設け、指導方針についての共通理解を図りながら、年間を通して継続的に指導を行います。
- (6) 本校帰国児童教育の目的を達成し、日本の学習・生活環境に適応できるようになったと認められた場合には、公立学校に転出して学習することを推奨しています。